



博多湾 ～唐泊の海に生きる～

チーム潜達人(もぐんちゅ)写真展

この海の豊かさを伝えたい。
この海の楽しさを伝えたい。
この海の未来を伝えたい。

博多湾の出入口に位置する唐泊は古来より大陸との貿易や国内海運の要港として、また世界有数の漁場と言われる玄界灘の漁業拠点として栄えた港町です。

近年、穏やかで栄養分の豊富な博多湾での牡蠣の養殖業も盛んで、「唐泊恵比須かき」は全国でも有数のブランド牡蠣として有名です。

福岡市街地に隣接しながら美しい海や山を持つ観光地としての注目度も高く、ドライブコースや様々なマリンスポーツのエリアとして人気が高い場所でもあります。

そんな博多湾、唐泊の海に生きる漁業者のみなさん、地元の住民の方々、そして海の生物達をチーム潜達人(もぐんちゅ)所属の水中写真家が3年にわたり記録してきました。

福岡市民にとって身近な海、博多湾の豊かな営み、魅力的な生態系を感じていただければ、そしてこの海の未来について少し考えていただければ幸いです。

2014年

6月 18日㈬～24日㈫ 福岡市役所 1Fホール

7月 5日㈯～27日㈰ マリンワールド海の中道

主催

チーム潜達人(もぐんちゅ)写真展 Project メンバー

協力

福岡市漁業協同組合唐泊支所

PADI アジアパシフィックジャパン

株式会社 Fisheye

Diver's Guide SUNS

